

9. 主な事業の内容

(1) 主な事業の内容

〔信用事業〕

信用事業は、貯金、貸出、為替などいわゆる金融業務を行っており、当ＪＡだけでなく全国各地にあるＪＡ組織が有機的に結びつき、「ＪＡバンク」として大きな力を発揮しています。

組合員・利用者の皆さまに、便利で安心な金融機関としてご利用いただけるよう、ＪＡバンク会員の総力を結集し、実質的にひとつの金融機関として活動する「ＪＡバンクシステム」を運営しています。

◇貯金業務

組合員の方はもちろん、地域住民の皆さまや事業主の皆さまからも貯金をお預かりしています。普通貯金、当座貯金、定期貯金、定期積金、総合口座などの各種貯金を目的・期間・金額にあわせてご利用いただいています。

また、公共料金、県税、市町村税、各種料金のお支払い、年金のお受け取り、給与振込等もご利用いただけます。

(主な貯金商品一覧)

(令和6年7月1日現在)

種 類	特 色	期 間	お預入金額
総合口座	普通貯金に定期貯金をセットすることで、普通貯金残高よりも多くのお金が必要になった時、所定の金額まで自動的に借入できる機能を持った口座です。	期間の定めはありません	1 円以上
普通貯金	いつでも出し入れできる便利な貯金です。	期間の定めはありません	1 円以上
当座貯金	手形や小切手でお支払できる貯金です。	期間の定めはありません	1 円以上
貯蓄貯金	お預入残高に応じて金利が設定され、いつでも出し入れできる貯金です。	期間の定めはありません	1 円以上
普通貯金無利息型 (決済用)	いつでも出し入れできるほか、貯金保険制度により全額保護の対象となります。	期間の定めはありません	1 円以上
納税準備貯金	納税に備えてあらかじめご準備いただくための貯金です。	期間の定めはありません	1 円以上
通知貯金	まとまった資金の短期運用に便利です。	7 日以上	5 万円以上

(令和6年7月1日現在)

種 類	特 色	期 間	お預入金額
譲渡性貯金（NCD）	まとまった資金の短期運用に便利です。必要なときは、満期日前に譲渡することができます。	7日以上 5年以内	1千万円以上
定期貯金	スーパー定期	あらかじめ預入期間を指定してお預入いただく定期貯金です。	1円以上 300万円未満
	スーパー定期 300	300万円からお預入いただくスーパー定期です。	300万円以上
	大口定期貯金	1千万円以上のまとまったお金を運用するのに最適な定期貯金です。	1千万円以上
	据置定期貯金 「きらきら」	据置期間（6カ月）経過後は、いつでも貯金の全額又は一部のお引き出しができ、便利な定期貯金です。	1円以上 1千万円未満
	変動金利 定期貯金	お預入日から6カ月ごとに、基準となる指標金利の変化に応じて適用利率が変動する定期貯金です。	1円以上
	年金受給者 定期貯金 「福寿」	当JAに年金お受け取り口座を指定していただいている方に、上乗せ金利を適用する定期貯金です。	1万円以上 1,000万円以下
	年金予約 定期貯金 「ハッピーターン」	当JAに年金お受け取り口座の指定を予約していただいている方に、上乗せ金利を適用する定期貯金です。	1万円以上 600万円以下
	退職金専用 定期貯金 「満開」	退職金の受取日から1年以内にお預け入れいただける島根県内在住の方、島根県内に勤務されている方、または島根県内に定住予定の方に、上乗せ金利を適用する定期貯金です。	1万円以上
	島根県産農産物 ギフトカタログ付き 定期貯金 「縁」	島根県外にお住まいの方に島根県の特産品を年1回お届けする相続資金が対象の定期貯金です。	500万円以上

(令和6年7月1日現在)

種 類		特 色	期 間	お預入金額
財形貯金	一般財形貯金	ご勤務先の財形制度を通じて財産づくりができる有利な貯金で、給料・ボーナスからの天引き貯金です。	3年以上	1円以上
	財形年金貯金	5年以上天引きで積み立てた後、満60歳以降5年以上20年以内の期間、3カ月ごとに年金方式で指定口座に振り込まれます。財形住宅と合わせて550万円まで非課税枠がご利用いただけます。	積立期間 …5年以上 据置期間 …6カ月以上 5年以内 受取期間 …5年以上 20年以内	1円以上
	財形住宅貯金	持家の取得や増改築のための財形貯金で、財形年金と合わせて550万円まで非課税枠がご利用いただけます。	5年以上	1円以上
定期積金	定期積金	毎月一定の日に一定金額を継続して積み立て、満期日に積み立て合計額と給付補填金（利息相当分）を受取ることができます。	6カ月以上 10年以内	1回あたり 1,000円以上
	葬祭会員専用定期積金	突然の葬祭に備えるための定期積金です。当JA葬祭事業の利用割引特典が付きます。	1年以上 10年以内	1回あたり 3,000円以上 契約金額 18万円以上
	子育て応援定期積金「すくすく」	18歳以下のお子様を扶養している方に、金利上乗せを適用する定期積金です。	3年以上 10年以内	1回あたり 1,000円以上 契約金額 30万円以上
	年金受給者定期積金「ねんりん」	当JAに年金お受け取り口座を指定していただいている方に、金利上乗せを適用する定期積金です。	1年以上 10年以内	1回あたり 5,000円以上
	年金予約定期積金「セカンドライフ」	当JAに年金お受け取り口座の指定を予約していただいている方に、金利上乗せを適用する定期積金です。	1年以上 10年以内	1回あたり 5,000円以上
	JAプレミアム定期積金「やめて貯まるか」	契約額50万円以上の定期積金で、満期日に自動的に解約し、期間1年の金利上乗せを適用したスーパー定期（自動継続）に振り替えます。	1年以上 10年以内	1回あたり 1,000円以上

◇貸出業務

農業者の皆さまの様々な資金需要にお応えし、農業を基軸とする金融機関としての機能を発揮しています。

また、地域金融機関の役割として、地域住民の皆さまの暮らしに必要な資金や、地方公共団体、農業関連産業・地元企業等が必要とする資金についても貸出を行っており、地域の活性化に貢献するべく、新機軸として企業向け融資の開拓・伸長に向けた取り組みを行っています。

さらに、株式会社日本政策金融公庫をはじめとする政府系金融機関等の代理貸付、個人向けローンも取り扱っています。

(主な貸出商品一覧表)

(令和 6 年 7 月 1 日現在)

種 類	使いみち	融資限度額	融資期間
農業関係	農業近代化資金	農業に必要な機械・設備等	個人 3,600 万円以内 法人・団体 2 億円以内
	認定農業者支援資金	農業経営に必要な運転資金・設備資金	必要とする資金の範囲内
	農業経営サポート資金 (N資金)	農業経営に必要な運転資金	個人 1,000 万円以内 法人・団体 3,000 万円以内
	アグリマイティー資金	農業経営に必要な運転資金・設備資金	必要とする資金の範囲内
	営農ローン	営農に必要な資金	農産物販売代金の範囲内
住宅	住宅ローン	住宅の新築・リフォーム・借換	10,000 万円以内
	リフォームローン	住宅のリフォーム	1,500 万円以内
生活	マイカーローン	自動車・バイクの購入等	1,000 万円以内
	マイカーローン (当貸)		300 万円以内
	多目的ローン	生活に必要とされる資金	500 万円以内
	カードローン	生活に必要な資金	50 万円以内
教育	教育ローン	教育資金	1,000 万円以内
	教育ローン (当貸)		700 万円以内
事業	事業資金	事業に必要とされる資金	対象事業費の範囲内
			運転 15 年以内 設備 35 年以内

◇為替業務

全国のＪＡ・信連・農林中金の店舗をはじめ、全国の銀行や信用金庫などの各店舗と為替網で結び、当ＪＡの窓口を通して全国のどこの金融機関へでも振込や手形・小切手等の取立が安全・確実・迅速にできます。

◆為替手数料一覧表
為替手数料（１件あたり／消費税含む）

（令和６年７月１日現在）

種類		お支払方法	振込金額	当ＪＡあて		系統 金融機関・ ＪＦあて	他行 あて
				同一店舗内 あて	他店舗 あて		
振込 手数料	ATM	ＪＡ・ＪＦキャッシュカードによる振込	５万円未満	無 料		110 円	385 円
			５万円以上			330 円	550 円
		ＪＡ・ＪＦ以外のキャッシュカードによる振込	５万円未満	220 円		330 円	605 円
			５万円以上	440 円		550 円	770 円
		現金	５万円未満	無 料		220 円	495 円
			５万円以上			440 円	660 円
	窓口 （電信・ 文書）	貯金口座からの振替	５万円未満	110 円		330 円	550 円
			５万円以上	330 円		550 円	770 円
		現金	５万円未満	330 円		550 円	770 円
			５万円以上	550 円		770 円	990 円
	ファームバンキング・ ＪＡデータ伝送サービス		５万円未満	無 料		110 円	220 円
			５万円以上				275 円
	個人ネットバンク		５万円未満	無 料		110 円	165 円
			５万円以上				
	法人 ネット バンク	振込	５万円未満	無 料		110 円	220 円
			５万円以上			330 円	440 円
		総合振込	５万円未満			110 円	220 円
			５万円以上			330 円	440 円
		給与・賞与振込	５万円未満			無料	
			５万円以上				
	自動送金		５万円未満	無 料		110 円	330 円
			５万円以上			330 円	550 円

◆ □座振替等手数料（1 件あたり／消費税含む）

定時自動集金	55 円
口座振替	55 円
口座確認（磁気媒体による振込・引落データ確認）	11 円

◆ 媒体持込手数料（1 件あたり／消費税含む）

媒体持込手数料（給与振込・総合振込・口座振替）	電子媒体	無料
	帳票（※ 1）	3,300 円

(※ 1) J A 所定の振込依頼書（単票、連記式、登録式）は媒体持込手数料の対象から除きます。

◆ 手形・小切手関連手数料（1 件あたり／消費税含む）

代金取立手数料	本支店あて（※ 1）	無 料
	電子交換所取立	440 円
	個別取立（※ 2）	880 円
組戻・訂正手数料（振込・送金・代金取立）		880 円
不渡手形返却料		880 円
取立手形店頭呈示料		880 円

(※ 1) 当ＪＡが支払地となっている手形・小切手の取立依頼を受けた場合。

(※) 2 郵送による直接取立。交換呈示できない場合や電子交換不参加金融機関宛て取立て及び普通貯金・定期貯金の取立て。

◇資産形成・運用支援

長期・つみたて・分散投資による資産形成・運用支援のため、投資信託等の窓口販売の取扱いをしております。

令和5年4月よりJ Aバンクアプリから申し込む非対面による取扱いもご利用いただけます。

将来のために

資産形成、はじめませんか？

海外投資

リフォーム

子どもの教育

老後

早めの資産形成が必要な理由

人生100年時代

寿命が延びるに合わせた資産づくりが必要です

年金制度への不安

少額多額の収入を得る機会がなくなる
生活費の確保が心配になります

超低金利時代

投資の利回りは、貯蓄で得られるよりも
低くなるようになっています

投資ネットワークサービス

はじめるなら、JAバンクアプリ
投資信託の口座開設がスマホでかんたん！

※投資信託は元本が保証されず、元金・元金以上の利益を得ることも、元金・元金以上の損失を受けることもあります。
※投資信託の運用は、投資の目的やリスクに合った投資信託を選択し、投資の目的に合った運用期間を定めてください。

来店不要

印鑑不要

365日・24時間

JAバンク



JAバンクアプリの登録方法と振替口座開設申込み

スマホにインストールも簡単

1 アプリをダウンロード

「JAバンクアプリ」をダウンロード
 各銀行のホームページからダウンロード
 各銀行のアプリストアからダウンロード



2 必要な情報を入力

「JAバンクアプリ」を起動
 メールアドレス、電話番号を入力
 ログインIDとパスワードを設定



3 ログイン

振替口座開設の申し込みを完了
 ログインIDとパスワードを入力してログイン



4 サービスメニューを確認

振替口座開設の申し込みを完了
 ログインIDとパスワードを入力してログイン



5 振替するJAバンクの振替口座を確認

振替口座を確認
 ログインIDとパスワードを入力してログイン



6 サービスメニューを確認

振替口座を確認
 ログインIDとパスワードを入力してログイン



問い合わせ窓口

くまがや支店（くまがや支店）	0856-52-5028
宝来支店（宝来支店）	0854-22-2243
高田支店（高田支店）	0854-42-9111
高田支店（高田支店）	0853-52-6032
高田支店（高田支店）	0853-72-0049
大宮支店（大宮支店）	0854-42-7333
高田支店（高田支店）	0855-51-1131
高田支店（高田支店）	0855-24-8625
高田支店（高田支店）	0856-24-1870
高田支店（高田支店）	0852-42-7753

※お問い合わせの際は、振替口座番号をお知らせください。お問い合わせの際は、振替口座番号をお知らせください。

PCからもご利用可能です。



JAバンクアプリのインストール・登録方法
<http://www.jabank.jp/pc/>

◇幅広いATMネットワーク

J Aしまねのキャッシュカードをお持ちのお客様は、全国のJ Aバンク・J F マリンバンクATMで、手数料無料で入金・出金・残高照会をご利用いただけます。

(ATM手数料)

金融機関名		J A バンク	三菱 UFJ 銀行	セブン 銀行	J F マリン バンク	ゆうちょ 銀行	イーネット ATM ※ 2	ローソン ATM	その他 銀行・ 信金等 (MICS 提携)
無料 ATM 台数		約 10,500 台	約 5,700 台	約 26,900 台	約 600 台	約 31,500 台	約 12,400 台	約 13,500 台	—
お取引内容		入出金	出金	入出金	出金	入出金	入出金	入出金	出金
ご利用 手数料	平日 ※ 1 8:45 ~ 18:00	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	110 円 ※ 3
	土曜日 ※ 1 9:00 ~ 14:00	無料	110 円	無料	無料	110 円	無料	無料	220 円 ※ 3
	その他 時間帯 ※ 1	無料	110 円	110 円	無料	110 円	110 円	110 円	220 円 ※ 3

上記は、J Aしまねのキャッシュカードをご利用の場合です。

祝日が土曜日と重なる場合は、日曜・祝日時間帯のご利用手数料となります。

残高照会は時間帯にかかわらず無料でご利用いただけます。

※ 1：稼働時間はATMによって異なります。また、ATM稼働時間であってもJ Aしまねのキャッシュカードによるお取引ができない場合がございます。詳しくはお近くのJ Aまたはご利用ATMの掲示等でご確認ください。

※ 2：イーネットATMはファミリーマート等のコンビニエンスストアに設置されています。

※ 3：ご利用の金融機関により、手数料が異なる場合がございます。詳しくはご利用ATMの掲示等でご確認ください。

◇「新しい生活様式」に見合ったキャッシュレスサービス

J Aネットバンクをご利用いただくことで、窓口やATMに行かなくてもスマートフォン等からインターネットを通じてアクセスするだけで、振込やローン繰り上げ返済等の各種サービスを気軽にご利用いただけます。

さらにJ Aカードをご利用いただくことで、キャッシュレス決済サービスもご利用いただけます。



◇相談業務

組合員はもとより地域の皆さまのお役に立てるよう、貯金・ローン・年金・相続等、さまざまなライフイベントの相談業務を行っています。

特に、住宅ローンの休日相談会や年金相談会等を開催し皆さまのライフプランのお手伝いをしています。

〔共済事業〕

共済事業では、組合員・利用者の皆さまの生活全般に潜むリスクに幅広く対応するため、生命と損害の両分野の保障を提供しています。

組合員・利用者の皆さま一人ひとりのライフスタイルに合わせた保障を提供することで、これからは皆さまの暮らしのパートナーとして「安心」と「満足」をお届けしていきます。

◇普及業務

J A共済の使命は、組合員・利用者の皆さまが不安なく暮らせるよう、生活全般に潜むリスクに対して幅広く保障するよう努めることです。万一のときや、病気、ケガ、老後、生活習慣病などに備える「ひと」の保障。火災はもちろん、地震や台風などさまざまな自然災害に備える「いえ」の保障。現代社会ではなくてはならない「くるま」の事故に備える保障。そして農作業や農業経営に関わる様々なリスクに備える「農業」の保障。この、「ひと・いえ・くるま・農業の総合保障」を通じて、それぞれの目的やライフプランに応じて充実した保障を提供し、皆さまの毎日の暮らしをバックアップしていきます。

◆コンサルティング力の向上に向けて

J A共済では、組合員・利用者の皆さまの多様化するニーズに確実に応えるため、専門的な知識を持つスタッフを養成しています。保障のご提案やアドバイスを行う、「ライフアドバイザー（L A）」や窓口業務を行う「スマイルサポーター（支店共済担当者）」が皆さまのさまざまなご要望にお応えできるよう知識やスキルの向上を図っています。

◆ライフアドバイザーの役割

ライフアドバイザーは、組合員・利用者の皆さまとJ Aをつなぐ重要なパイプ役です。J Aの顔として、さまざまなご相談にお応えするとともに、各種ご提案やアドバイス活動を行っています。

J A共済ではこれからも、皆さまのご要望にきめ細かく対応できるよう、研修・教育などによるライフアドバイザーの育成とレベルアップに努めていきます。

保障の目的やライフプランに応じて充実した保障を提供します。

	こんな方に オススメです	保障の目的	社会人 スタート	結婚	お子さまの 誕生	住宅 購入	お子さまの 進学	お子さまの 結婚・独立	セカンド ライフ
			20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代		
ひと	万一のときの家族の 生活費等を備えたい方	一生涯の万一保障							終身共済
	貯蓄しながら万一の ときにも備えたい方	万一保障と貯蓄							養老生命共済
	一定期間、ライフステージに 応じた万一保障を準備したい方	一定期間、ライフステージに 応じて備える万一保障							定期生命共済
	お子さま・お孫さまの 教育資金を準備したい方	お子さま・お孫さまの保障							こども共済
	病気やケガに備える 医療保障が必要な方	充実の医療保障							医療共済
	がん到手厚く 備えたい方	充実のがん保障							がん共済
	一生涯にわたる認知症の 不安に備えたい方	一生涯の認知症保障							認知症共済
	一生涯にわたる介護の 不安に備えたい方	一生涯の介護保障							介護共済
	身近な生活習慣病の リスクに備えたい方	特定疾病の保障							特定重度疾病共済
	身体に障害を負って 働けなくなったときの リスクに備えたい方	就労不能の保障							生活障害共済
	老後の生活資金の 準備を始めたい方	老後の保障							予定利率変動型年金共済
	病歴や健康状態に 不安がある方	ご加入しやすい 万一保障							引受緩和型終身共済
		ご加入しやすい 医療保障							引受緩和型医療共済
	まとまった資金を 活用したい方	一生涯の万一保障							生存給付特則付一時払終身共済（平 28.10）
		一生涯の介護保障							一時払介護共済
いえ	火災や自然災害による建物・ 家財の損害に備えたい方	建物と家財の保障							建物更生共済・建物更生共済 My 家財
くるま	自動車の事故による賠償や ケガ、修理に備えたい方	くるまの保障							自動車共済
農業	農業において発生する さまざまなリスクに備えたい方	農業における 賠償リスクを保障							農業者賠償責任共済

※他にも「一時払終身共済（平 28.10）」「傷害共済」「火災共済」「自賠責共済」「賠償責任共済」等をご用意しています。

最近の取り組み

皆さまからのご相談にお応えし、頼りにしていただける活動を行っています。

近年、皆さまから専門的かつ広範囲なご相談が寄せられるようになってきています。

それにお応えするため、ＪＡ共済では、ファイナンシャルプランナー（ＦＰ）の資格の取得など、社会保険・税務・相続などの専門的知識の修得を促進していきます。さらに健康・安全などに関するさまざまな情報を組合員・利用者の皆さまにご提供することにより、ライフプランニングのお役に立てるよう努めています。

◆スマイルサポーターの役割

スマイルサポーターは、お引越しや名義変更、入院時や罹災時の共済金のご請求、保障のご相談などについて、ＪＡ窓口にて対応しています。

ＪＡ共済では、満足度の向上をめざし、組合員・利用者の皆さまからのさまざまなご要望に窓口対応や電話対応などでお応えできるよう、スマイルサポーターの育成に努めています。

◇「こども倶楽部」による子育て支援

島根県在住で妊娠中の方を対象とした出産・育児コミュニティ「ＪＡしまねこども倶楽部」を、平成 28 年度から運営しています。毎年、多くの方にご加入いただき、5 年度末での累計会員数は 7,992 人となりました。（令和 5 年度新規加入会員 505 名）

出産・育児のお役立ち情報「こども倶楽部通信」を毎月無料でお届けするほか、ご出産時の記念品プレゼント、ご出産までの「たまごクラブ」の無料お届け等を行い、好評をいただいています。

◇保全業務

令和 6 年 3 月より、ＪＡしまね共済事務センターを廃止し、共済部を斐川事務所に集約のうえ、共済事務インストラクターを共済部配置し、効率的かつ一体運営となるよう体制整備を行いました。さらに、事務手続きのペーパーレス化・キャッシュレス化と共済事務インストラクターによる支店共済担当者（スマイルサポーター）の指導育成強化により、支店窓口の事務処理の効率化・迅速化・専門化により、組合員・利用者の皆さまの満足度向上に努めます。

◇自動車損害調査業務

ＪＡ共済では、自動車事故対応について組合員・利用者の皆さまの期待に応えられるよう「親切」、「相談しやすい」等の喜ばれる対応の実践を最優先としています。特に、自動車事故における初期対応を強化し、丁寧な対応を心掛け自動車損害調査サービスの満足度向上に努めています。

〔営農・経済関連事業〕

◇販売事業

（米穀事業）

組合員、生産者の農業所得安定・向上に向けた対策として、令和5年産米においても買取手法により集荷・販売に取り組みました。

売れるコメ作りへの対応として「販売を起点としたものづくり」の実現に向けて、要望の強い「きぬむすめ」「つや姫」への品種転換による面積拡大を推進し、販売拡大に取り組みました。

販売対策としては、収穫前契約による「事前契約」の拡大を通じた取引先と産地の「顔の見える販売」、「結びつき米」としての信頼関係、安定的取引の拡大に取り組みました。令和6年3月末には令和5年産島根米生産者支援として500円/60kg（共同計算会計の最終清算前渡金含む）の生産者支援を行いました。

また、一般財団法人日本穀物検定協会が実施する「米の食味ランキング」において、主要品種の「特A」獲得に向けて生産者と関係機関が一体的に高品質・良食味米生産の取り組みを進めた結果、島根県産「きぬむすめ」が3年連続、「つや姫」が令和2年産以来3年ぶりに「特A」を獲得しました。



（園芸事業）

島根ぶどうではデラウェアのkg単価1,407円（税別）の達成に向け、取引先をはじめ関係機関が一体となって取り組んだ結果、過去最高のkg単価1,466円（税別）となりました。一方、総出荷量は目標の1,000トンを超える821トンとなりました。

西条柿では、出荷数量は前年を下回りましたが、平均kg単価371円（税別）となり、前年の328円（税別）を大きく上回る結果となりました。

県域利用施設である「広域玉葱調製保管施設」の稼働も始まり、たまねぎの作付面積拡大が図られました。また、有利販売に向けた出荷市場等への商談を実施しました。



（畜産事業）

子牛市場の上場頭数が前年比101.5%の5,677頭、全市場の販売平均価格は前年比86.0%の488千円と前年を下回る結果となりました。新型コロナウイルス感染症拡大以降、世界情勢は大きく変わり、円安の影響も受け国内の物価が高騰したことに加え、枝肉価格の低迷が要因となり、全国的にも同様の傾向となっていますが、雌牛保留や増頭対策、購買者誘致等の対応を行いました。また、和子牛価格対策として講じられた「和子牛生産者臨時経営支援事業」に対し、ブロックの見直しなど要請活動を行い、次年度も事業継続となり、試算方法の変更に繋がりました。

肉牛では、安定した肉質出荷のため肥育技術研鑽に努め、脂肪酸測定を行い有利販売に取り組み、一昨年の第12回全国和牛能力共進会をはじめとする枝肉部門での好成績により、しまね和牛の肉質の高さが全国で認められ、新たに京都食肉市場の取引も始めました。

また、酪農については、飼養経費の増嵩や子牛価格の低迷、牛乳・乳製品需要の回復が見込



めない状況下、昨年に続き飲用向け乳価の値上げ（10 円／kg）が 8 月に行われたものの、厳しい経営状況が継続していることから、地元選出の国会議員や農水省へ要請活動を行いました。一方で、安全安心研修会を開催するなど乳質改善に取り組むと共に、ＪＡ独自の酪農対策として、生乳生産規模拡大奨励や酪農経営緊急支援を実施しました。

◇購買事業

（生産資材事業）

生産資材事業では、肥料統一銘柄 7 品目、農薬統一銘柄 9 品目を選定し、品目集約による価格低減を図りました。また、担い手直送超大型規格農薬の普及や園芸重点推進品目を中心に出荷資材の統一によるコスト削減に取り組みました。

また、組合員の利便性向上を目的に県内ホームセンターとの連携について検討を重ね、3 月に株式会社ジュンテンドーと業務提携の調印を行いました。

農機事業は、大型化・高性能化する農業機械に対応できる整備体制、並びに専門技術者の確保・育成で組合員の農機ニーズに応えるため、全農とＪＡ共同出資の県域会社（ＪＡ全農島根農機サポート株式会社）を設立し、11 月より事業を開始しました。

（店舗購買事業）

地域に根ざし、組合員・利用者に信頼され愛される店舗、並びに地元産農畜産物の販売拠点として農家と消費者を結び、「安全・安心・新鮮」な地元農畜産物をお届けする店舗運営を展開しました。



（組織購買事業）

組合員・利用者の視点に立ち、有益なサービスや情報の提供に努めるとともに、「安全・安心、健康、環境」をキーワードに良質な商品をお届けすることにより、幅広い世代と交流を深めながら地域に根ざした事業展開をしました。

（自動車事業）

自動車事業は、車両の展示商談会や 2 回の新車紙上展示会を通じて販売台数増に努めました。

また、自動車整備においては、車検・点検整備について、信頼のおける技術力と満足いただけるサービスで組合員・利用者のカーライフに貢献するよう努めました。



（石油事業）

自動車用燃料だけでなく家庭用燃料や営農用燃料を組合員、地域住民の皆さまに安定してお届けするため、ＪＡ直営 21 ケ所、子会社運営 4 ケ所、全農委託 5 ケ所、県内合計 30 ケ所のＪＡ－ＳＳグループ網で石油製品を供給しました。

また、県下統一キャンペーンやミニイベント開催で、顧客満足度向上に努めるとともに利用者拡大に取り組みしました。



(L P ガス事業)

県内約 27,500 戸の組合員、地域住民のご家庭に L P ガスをお届けしています。

消費者に便利で有益なエコ給湯器、暖房器具等の提案、電気や灯油からの燃料転換促進に取り組みました。衣類乾燥機は県域で普及促進キャンペーンを実施し、多くの方に取り付け頂きました。

また、消費者宅の定期保安点検等を通じて保安体制の強化に努めました。



◇利用事業

(葬祭事業)

家族葬・小規模葬の増加、通夜から葬儀まで会館で行うニーズが増え、各地区本部において小規模葬対応の会館建設や、安置室、通夜室の増設といった施設対応を行いました。

また、組合員・利用者に満足していただける葬儀施行を提供するため、職員の資質向上対策として各種研修会を開催し、サービスの高位平準化に取り組みました。



◇営農指導相談

県内全域で水稻の肥料(45箇所)・農薬(109箇所)試験を実施し、現地研修会や栽培技術向上に向け、試験データの蓄積を行いました。

また、営農指導員のレベルアップを目的とした「営農指導実践発表大会」を開催し、各地区本部の産地振興や技術普及に取り組んだ活動の事例を共有し、相互研鑽と連携強化に努めました。また、営農指導担当者の技術レベルに応じた研修会を開催し、延べ 233 人が参加しました。



(2) システムセーフティネット（貯金者保護の取り組み）

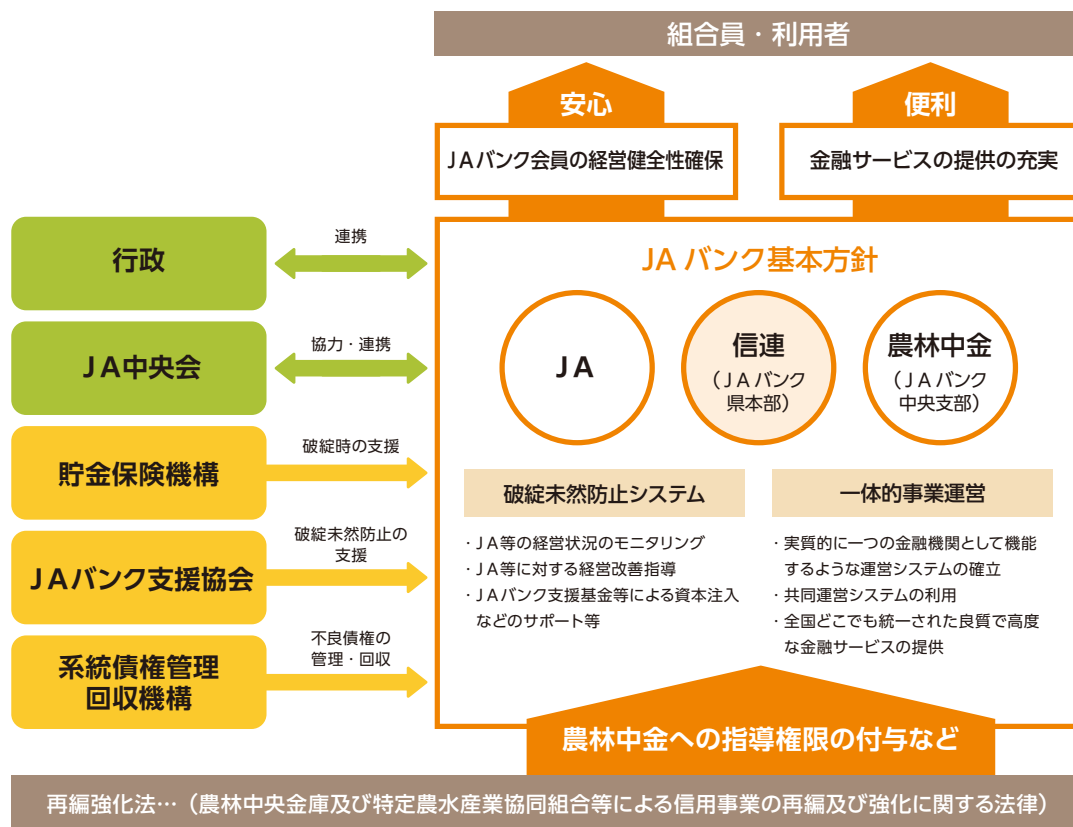
当ＪＡの貯金は、ＪＡバンク独自の制度である「破綻未然防止システム」と公的制度である「貯金保険制度（農水産業協同組合貯金保険制度）」との２重のセーフティネットで守られています。

◆ＪＡバンクシステムの仕組み

組合員・利用者から一層信頼され利用される信用事業を確立するために、「再編強化法（農林中央金庫及び特定農水産業協同組合等による信用事業の再編及び強化に関する法律）」に則り、ＪＡバンク会員（ＪＡ・信連・農林中金）総意のもと「ＪＡバンク基本方針」に基づき、ＪＡ・信連・農林中金が一体的に取り組む仕組みを「ＪＡバンクシステム」といいます。

「ＪＡバンクシステム」は、ＪＡバンクの信頼性を確保する「破綻未然防止システム」と、スケールメリットときめ細かい顧客接点を生かした金融サービスの提供の充実・強化を目指す「一体的事業運営」の２つの柱で成り立っています。

ＪＡバンクシステム



※ＪＡバンク基本方針とは

「ＪＡバンクシステム」の運営にあたり、ＪＡ・信連・農林中金が一体となって取り組むべき基本的な事項について、ＪＡバンクの総意として定めたものです。

◆「破綻未然防止システム」の機能

「破綻未然防止システム」は、ＪＡバンクの健全性を確保し、ＪＡ等の経営破綻を未然に防止するためのＪＡバンク独自の制度です。具体的には、(1) 個々のＪＡ等の経営状況についてチェック（モニタリング）を行い、問題点を早期に発見、(2) 経営破綻に至らないよう、早め早めに経営改善等を実施、(3) 全国のＪＡバンクが拠出した「ＪＡバンク支援基金※」等を活用し、個々のＪＡの経営健全性維持のために必要な資本注入などの支援を行います。

※ 2023年3月末における残高は、1,651億円となっています。

ＪＡバンク・セーフティーネット



◆「一体的な事業運営」の実

良質で高度な金融サービスを提供するため、ＪＡバンクとして商品開発力・提案力の強化、共同運営システムの利用、全国統一のＪＡバンクブランドの確立等の一体的な事業運営の取り組みをしています。

◆貯金保険制度

貯金保険制度とは、農水産業協同組合が貯金などの払い戻しができなくなった場合などに、貯金者を保護し、また資金決済の確保を図ることによって、信用秩序の維持に資することを目的とする制度で、銀行、信金、信組、労金などが加入する「預金保険制度」と同様な制度です。

なお、この制度を運営する貯金保険機構（農水産業協同組合貯金保険機構）の責任準備金残高は、2023年3月末現在で、4,708億円となっています。



SDGs目標達成に向けた取り組み

- ・JAしまねが掲げる「人と自然が共生する、光り輝く未来の創造」という基本理念は、SDGsが掲げる基本理念である「誰一人取り残さない」と共通するものです。
- ・JAしまねでは、組合員と地域の暮らしを守ることを目的に、自己改革を通じてSDGsの目標達成に貢献しており、JAしまねの行う各事業はSDGsの目標と親和性が高く、引き続き農業協同組合として各事業を展開し、SDGsの目標達成に向けて取り組みます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「持続可能な開発目標（SDGs）」とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

〔外務省ホームページより〕

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



持続可能な食料の生産と
農業の振興



JALしまねでは、持続可能な農業を実現するため、様々な担い手に対して積極的な支援、活動を通じ、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」を目指しています。

- 新規就農者を含む地域の担い手の育成
- 農業振興支援事業の実施
- スマート農業の推進
- 島根県農畜産物の安全安心の取り組み

安心して暮らせる持続可能で
豊かな地域社会づくり



JALしまねでは、豊かなくらしやすい地域づくりのための、ふれあい活動として「くらしの活動」に取り組み、活動を通じ、「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」を目指しています。

- 食と農に関する活動
- 地域貢献活動
- 支店ふれあい活動

農業生産における 環境負荷の軽減の取り組み



JAしまねでは、自然の恩恵を地域に根ざすエネルギーとして、安全なクリーンなエネルギーの活用・確保に向けた取り組みを行っています。

- 小水力発電
- 太陽光発電等
- 有機農業

地域社会への貢献



© よい食 P

JAバンク、JA共済は組合員・利用者に安心と満足を提供するため、地域貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

- 地域社会への安定的な金融サービスの展開
- 共済仕組みによる保障提供サービスの展開

持続可能な フードシステムの構築



JAしまねでは、地域で生産された新鮮な農畜産物が、地域内で直接販売され、最後まで安全に消費されています。また、6次産業化により生産振興や生産者手取り増大につながるよう、地場産品による特産品開発・商品開発も進めています。

- 地産地消活動
- 直売所・ファーマーズマーケット
- 加工事業 ●販売促進活動

多様な関係者・仲間との 連携・参画



- JAしまね支店ふれあい活動・JA女性部統一行動「おもてなしプロジェクト」の実践
- JAしまね、JAしまね女性部、島根県農協青年組織協議会が協力し、フードバンク、こども食堂への支援
- 地域の方や子供たちに向けての農業体験、食農教育活動



JALしまね